**みんなでつくろう**

**Ｃ よりよい学校生活、集団生活の充実　小学校 中・高学年**

|  |  |
| --- | --- |
| **ねらい** | 安全・安心な学級をつくるには、みんなの力が大切であることに気づき、自分にできることをやっていきたいという意識を高める。 |
| **資料提示の****工夫** | 「みんな」を空欄にしてポスターを提示し、入る言葉を予想させたあと、「みんな」が入ることを知らせ、音読させる。 |



|  |  |
| --- | --- |
| **思考を促す****発問** | 発問１　みんなでつくるより誰かに任せたほうがいいのではないですか。※誰かに任せっぱなしだと、だんだんいいかげんになって、安全・安心のまちではなくなるというような意見が出されるだろう。それらの意見に共感したあと、次の発問をする。発問２　安全・安心な学級をつくるときにも「みんな」の力が必要ですか。※ほとんどの子どもが必要だと言うだろう。そこで、ポスター下段の３つのスローガン「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」に着目させる。発問３　みんなで安全・安心な学級をつくるために、どんな約束を決めますか。※「悪口を言わない」「いじめをしていたらみんなでやめさせる」など多様な考えを出させたあと、特に大切な約束を３つ決めて授業を終える。 |
| **ポイント** | 学年の初めに授業を行い、みんなで決めた大切な３つの約束を目だつところに掲示する。定期的（月の初めなど）に３つの約束を振り返り、意識の持続を図る。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 出典： | 愛知県　愛知県警察　防犯協会ポスター |
| クレジット： | 愛知県防犯協会連合会 |